

第6回「遠山郷いい川づくり」会議

～人・自然・文化のハーモニー！
奏でつづける遠山川～



- ▶「信州のいい川づくり」モデル事業
 - ▶「遠山郷いい川づくり」会議
 - ▶整備計画の目標(基本理念)
- ▶基本計画策定にあたってのポイント
 - ▶基本計画について
 - ▶ご質問、ご意見
- ▶ハーモニーを奏でつづけるために

平成25年3月21日(木)
飯田市南信濃自治振興センター

ハーモニーを奏でつづけるために

◇ 基本設計 ◇

◇ 詳細設計 ◇

◇ 工事施工 ◇

◇ 事業実施中 ◇

◇ 事業終了後 ◇

ハーモニーを奏でつづけるために

【事前にいただいたアンケートから】

◇ハーモニーには「協働」の意味を含めたい◇

- ・ 子供から高齢者までお互いに責任をもつ
- ・ できることは自分たちで少しでも力を出す
- ・ ゴミゼロ運動等からさらに発展を
- ・ 人の減少、高齢化。地区全体や広い視野を
- ・ 河川管理の重要性をもっと理解させては
- ・ 対象エリアの拡大も視野に入れては
- ・ 今回の委員は伝導師（ファイシリテーター）

ハーモニーを奏でつづけるために

【事前にいただいたアンケートから】

◇奏でつづけるに点検やモニタリングの意味を含め◇

- ・点検やモニタリングは重要
- ・意見や批判を出し反映させる
- ・地域住民が取り組むこと
- ・地域の委員会等が事業として取り組んでは
- ・行政一体で、連絡を密にとって
- ・地域の専門的技術の優れた方と一緒に
- ・施設整備や修繕の計画に役立てるために

ハーモニーを奏でつづけるために

【事前にいただいたアンケートから】

◇地域の皆様へのお知らせ◇

- ・ 過去の災害の啓蒙（忘れた頃に・・・）
- ・ 現地にお知らせ等の看板を設置しては
- ・ 何らかの方法で地域の方にお知らせする方がよい

◇事業の評価の方法は？

- ・ 行政とともにこの会をつづけては
- ・ 将来へ向けて、検証や評価や反省は必要
- ・ 基本理念の実現のために取り組むことが肝要

ハーモニーを奏でつづけるために

【重要と思われるキーワード】

◇持続可能な取組（サステナビリティ）

- ・ PDCAサイクル
- ・ スパイラルアップ
- ・ 啓蒙師、伝導師（ファシリテーター）

【これからの参考とするために】

- ・ 初めての取組で、ご面倒をおかけしました
- ・ 私ども職員も良い経験をさせていただきました
- ・ 会議自体に関するご意見を（アンケート）